

自動車部品サプライヤー向け

WEB開催

専門技術講座

【第2回目(WEB)】

2024年6月27日(木)

13:30~15:00



無料

年12回開催

対象者
神奈川県内中堅・中小
サプライヤーの方等

第一章 技術概論 1-2 自動車開発のプロセス

クルマ開発の基本プロセスと新技術提案タイミング等について、わかりやすく解説します。自動車の開発プロセス（新車開発の企画・調達先決定・仕様提示・試作・量産準備・量産開始）を解説します。開発プロセスを理解することで、どのタイミングでどの部署に自社技術や製品を提案すべきかをわかりやすく説明します。また、自社で技術開発をする際に役立つFMEA（※）や変化点管理などのデザインレビュー方法についても解説します。

自動車産業に拡販や新規参入を考えている方々向けの講座です。具体的には、自動車会社やTier1企業の開発プロセスを解説するとともに、開発・生産技術・製造部署の方々が自社の製品や技術を進めるにあたり、リスクマネジメントとして「APQPのコアツールであるFMEA（※）や設計変更時のDRBFM」について、自動車会社や部品サプライヤーの設計者が事例を用いて分かりやすく説明します。この講座は、競争力のある製品・技術・サービスをお客様に提案する際に必ず役立つものです。

※FMEA（Failure Mode and Effects Analysis）とは・・・製品設計や工程設計に関する問題を故障モードに基づいて抽出し、設計段階で使用時に発生する問題を明らかにすることを目的とした手法です。

講師：かながわ自動車部品サプライヤー支援センター コーディネーター 柳原 秀基 氏

講師紹介：

- ・日産自動車(株)の生産技術部署で新車開発・新技術、新工法の適用を41年間従事。
- ・電動車のLEAF,ARIYA,SAKURA、NOTE、知能化技術のプロパイロットの開発・量産を含め、40年間で200モデル以上のモデルチェンジを経験、また世界11カ国 の28拠点の指導と50社以上のサプライヤーを指導。
- ・2023年6月より 神奈川産業振興センターのチーフコーディネーターとして地場の自動車関連企業様を支援中（現在40社以上）。



講師：かながわ自動車部品サプライヤー支援センター コーディネーター 石塚 淳 氏

講師紹介：

- ・日立アステモ(株)でパワーステアリング開発を40年間従事。国内外自動車会社向けの車両適応設計を顧客でのゲストエンジニア業務として軽量化、高効率化、低騒音化や原価低減のため生産工法や生産工程、海外生産を考慮した部品設計を経験。
- ・故障モード解析手法として設計FMEA,FTA、DRBFMや生産工程のFMEAやなぜなぜ分析を製造現場で指導。
- ・2023年5月より 神奈川産業振興センターのコーディネーターとして地場の自動車関連企業様を支援中（現在40社以上）。

[講座概要・申込]

<https://www.kipc.or.jp/topics/seminar-event/special-tech-courses02/>

[お問合せ] 公益財団法人神奈川産業振興センター

かながわ自動車部品サプライヤー支援センター

TEL：045-633-5062 / mail：carsup@kipc.or.jp